洋一中だより

～笑顔と学びあい～

〈知〉経験を活かし、自主的実践的に問題を解決していく力を育てます
〈徳〉互いの良さを認め合い、人を思いやる態度を育てます
〈体〉自他の生命を大切にする心や健やかな体を育てます
〈公〉よりよい社会を創造しようとする態度を育てます
〈開〉持続可能な社会の実現に向けて行動しようとする態度を育てます

令和5年度2月号
（令和6年1月29 日発行）

横浜市立洋光台第一中学校
校 長　 定岡 孝治

横浜市磯子区洋光台二丁目5番地1号
電話 833−1270
https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/yokodai1

◆UD デジタル教科書体を使用しています 読みやすさに配慮された文字です

最後まであきらめず、ねばり強く

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

早いもので、令和6年もまもなく2月になろうとしています。1年の中で、もっとも寒い季節になります。動物たちも春の訪れを、今か、いまかと待っていることでしょう。まもなくウグイスのさわやかな鳴き声が聞こえてきます。

そこで、今回は鳥の生まれ方についてお話しをします。鳥のヒナは、卵の殻を破って生まれてきますが、昔の人は、鳥のヒナは卵の殻が破れるまで自分のくちばしで卵の内側をコツコツと叩き続けていると考えました。鳥のヒナは、きっと早く外に出たいと思っているのでしょう。しかし、それだけでは殻は破れません。実は、外にいる親鳥が助けてあげているのではないかと思ったのです。ヒナが内側から叩いている場所を外側から叩いて「がんばれ、がんばれ」と助けてあげるのです。すると、少しずつ、穴が開き始め、やっとのことで、ヒナが出てくるというのです。これを中国の人の教えでは、「そったくどうじ」といいます。

この話をみなさんにあてはめて考えてみます。ヒナは生徒のみなさんになります。親鳥は言うまでもなく、保護者の方です。学校で言えば、先生になります。そして、みなさんが、卵の内側を叩き続けることは、みなさんが勉強や部活動に毎日努力している様子を表します。

このように自分の力でがんばっているみなさんの様子は、学校では先生方がしっかりと見てくれています。そして、親鳥が外から叩いてくれたように、みなさんの目標や願いがかなえられるまで、いろいろ教えてくれたり、助けてくれます。みなさんも殻を破るように何事にもあきらめず、ねばり強く取り組んでください。

個別支援学級 合同学芸会

個別支援学級 市川 えい子

1月17日（水）に横浜市西公会堂ホールで行われた横浜市中学校・義務教育学校 個別支援学級の合同学芸会に参加しました。学芸会のねらいは、「大舞台で演技を発表することにより、自信と意欲を身につける」「皆で協力して作り上げる喜びを味わう」「正しい鑑賞の態度を養う」があります。

本校は社会科で都道府県を学習したことにより沖縄県に興味をもち、沖縄伝統芸能「エイサー」を披露しました。2学期から練習を行い、踊りの一つひとつを確認しながら、学級全員で気持ちを合わせて取り組むことができました。

本番では、たくさんの生徒や保護者が見つめる中、舞台に立ちライトをあび、音に合わせて、しっかりと演技を披露することができました。

合同学芸会を経験したことで、「ねらい」の力を十分身につけられたと思います。次への成長を期待しています。

洋光台第一中学校 スクールカウンセラー

スクールカウンセラー 佐藤(さとう) 紘代(ひろよ)

今年度の4月から、洋光台第一中学校のスクールカウンセラーとして着任しました佐藤紘代です。「洋一中だより」の紙面をお借りして、スクールカウンセラーについてご紹介いたします。

スクールカウンセラーとは、学校内の心の専門家です。臨床心理士と、公認心理師という資格をもっています。生徒さんも保護者様も、悩んでいることや困っていることがあれば相談してください。悩みや問題について どうしていくか、一緒に考えます。

相談内容は、「〇〇を相談したい」と明確ではなくても、もやもやする、うまくいかない、なぜかイライラするなどでも大丈夫です。相談できる日時は、毎週水曜日(木曜日)の 900～16：30の間の50分間で予約制になっています。もし相談したい場合は、担任の先生や近くにいる先生に伝えてください。相談場所は、洋光台第一中学校の相談室(2 棟1階 保健室の隣)です。

相談に来た人からは、「少し気持ちが整理できた」「少し楽になった」「楽しかった」という感想を多くいただいています。お気軽(きがる)にどうぞ。

2月から部活動後の下校時間が変わります

春の訪れが近くなってきました。2月から下校時間は、17 時 30 分になります。
寄り道をせずに、できるだけ複数のお友達と帰るようにしましょう。

学校だよりについて

本校の学校だよりは、生徒のみなさん、保護者のみなさま、地域のみなさまなど多くの方々へ読んでいただくように、通常よりも文字を大きくしルビ（ふりがな）を付け、内容を簡単に編集しています。ルビが必要ない方は、学校ホームページにルビなしがみられます。

どうぞ、ご理解いただきますようお願いいたします。